フードリボンの仕組み

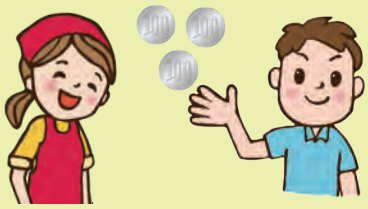
フードリボンプロジェクトは、地域の皆さんの「応援したい」という気持ちを、子どもたちの食事につなげるシンプルな仕組みです。

まず、協力飲食店の利用客など支援したい人が、一つ300円の「フードリボン」を子どもの一食分として先払い購入します。購入されたリボンは、子どもたちが利用できる食事券として、店内のボードに掲示されます。

食事の支援を必要とする中学生以下の子どもは、ボードに貼られているフードリボンを一つ取り、お店の人に渡すだけ。各店舗がその日に用意した300円程度の食事を無料で食べることができます。

※利用できる時間や提供メニューは、店舗によって異なります。

Step1



プロジェクトに参加する飲食店の利用客などが、300円分のリボンを購入する

Step2

利用客などが購入したリボンが、参加飲食店の店頭に掲示される

Step3

子どもが掲示されたリボン一つを飲食店の店員に渡すと、無料で300円程度の食事ができる

協力飲食店募集中

フードリボンプロジェクトでは、子どもたちに食事を提供してくださる協力飲食店を募集しています。「地域の子どもたちのために何かしたい」という思いを、このプロジェクトで形にしませんか？

参加しやすさのポイント

- 参加費・登録料は無料です。
- フードリボンや掲示ボード、ステッカーなど、活動に必要な物品は一般社団法人ロングスプーン協会や市から無償で提供します。
- 金銭的な負担なく、地域貢献を始められます。

あなたのお店を通じて、子どもたちに「おいしい食事」と「安心できる居場所」を届けませんか。参加申込方法や現在の協力飲食店一覧などの詳細は、市ホームページ（左記）をご覧ください。

※協力いただける飲食店は、市ホームページやSNSなどで随時紹介していきます。

5市町で広げる支援の輪

このプロジェクトは菊川市だけにとどまらず、磐田市・袋井市・掛川市・森町の5市町で連携して進めます。10月2日には5市町の首長が集まり、中東遠地域が一体となって、子どもたちを支える仕組みづくりを宣言。市町を越えて、地域の飲食店や市民の皆さんとともに取り組むことで、未来を担う子どもたちを地域全体で応援する輪を広げていきます。

あなたの300円が、子どもの「今日の一食」に。

協力飲食店でフードリボンを購入すると、その温かい気持ちが、子どもたちの食事と安心につながります。

地域に自分を気にかけてくれる大人がいる、その経験は、子どもたちの心を支える大きな力になります。地域全体で子どもたちを支えるこの活動に、ぜひ参加ください。